

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

よいことのために手を取りあおう **Rotary** 親睦と奉仕の輪を広げてたのしもう！！

RI会長 フランシスコ・アレツォ

2025～2026

富津中央RC会長 岡田良弘

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2823 第12回例会 2025. 10. 16 曇 夜間俳句例会

点 鐘：岡田良弘 会長

進 行：渡辺哲夫 幹事

句会

参加メンバー

会長挨拶

岡田良弘 会長



皆さんこんばんは、朝晩はだいぶ涼しくなってきました。季節の変わり目で体調を崩さないよう 気をつけて頂きたいと思います。

今日は、毎年恒例となっております月見夜間例会です。三枝会員にはいつもご指導いただきましてありがとうございます。

今までは俳句を三句提出していましたが、今年は五句ということで皆さんご苦労されたと思いますが、私もそうですが五句になったおかげで俳句と向き合う時間が長くなり熱心に取り組むうちに俳句を作るのが楽しくなってきました。

又、皆さんの俳句を見るのも楽しみでとても勉強になります。これも俳句の世界に導いて下さった三枝会員のおかげだと感謝申し上げます。



選者発表

三枝一雄 会員

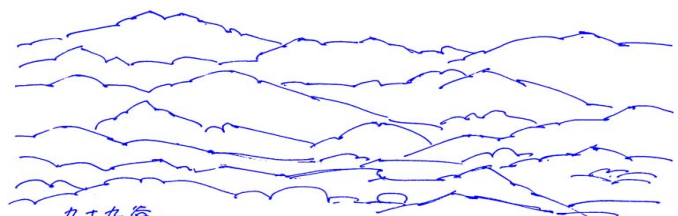


<特選>

○秋風や二人の影が遠くなる 岡田良弘
(評) 二人は男女か。影が遠くなるという哀愁
秋風という季題がよく利いている。

○店先に並ぶ林檎の行儀よく 藤江みどり
(評) 可愛い林檎。“行儀よく”の表現がよい。
思わず手に取ってみたいくなる。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



○秋空に八犬伝の絵に見入る 岡元 誠
(評) 空を駆けるような壮大なファンタジーに見入る作者。幹事としてのご苦勞が垣間見える。

○湯けむりに映える紅葉や野天風呂 渡辺哲夫
(評) 山深い紅葉宿、一人旅を満喫する作者、俳句としても美しい出来栄え

○懐かしく友を想いて月の宴 小野恒靖
(評) この月を見て、共に酌み交わしたい友。遠くにいるのかあるいは亡き友か。

三枝かずを選

孫たちとスポーツの日にピンポンを	須藤 隆
秋の雨音なく庭を染めていく	高橋裕之
田舎道わがもの顔の秋の草	若鍋武良
芒道ささやく風に足を止め	岡田良弘
旨さうなリンゴかくして知らぬ顔	志波生朗
黙々と妻が皮剥き栗ご飯	須藤 隆
秋風に果てを見届け安楽寺	志波生朗
ハイボール孤独が沁みる月見かな	榎本守男
秋淋し友と学びし講座止む	若鍋武良
読み耽る友の労作秋夜長	須藤 隆
朝露に光艶めく蜘蛛の糸	神子 恒
秋風に花の名残りを掃きにけり	志波生朗
秋風を受けて小さき母の背ナ	藤江みどり
一人旅一人の風呂に月を待つ	渡辺哲夫
秋空に秘湯を目指しハイキング	渡辺哲夫
月仰ぎ友と語らふ露天風呂	須藤 隆
悪い子は月に代ってお仕置きよ	志波生朗
とんぼうや空を泳いでひと休み	藤江みどり
初孫の走る背中に秋の風	高橋裕之
秋の風頬にしみ入る露天風呂	高橋裕之
日の光浴びてきらめく朝の露	藤江みどり

<選者吟>

句心を持ちて集ひし月の友
秋を詠む心ひとつに集ひけり
宿の灯の揺るる夢月の岩瀬川

今回は12名の参加、あいにく月は曇りで見えなかったが名句続出で賑やかな句会となった。

出席報告

藤江みどり 事務局員

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	38/35	16	19	4	45.71%
前回	38/37	23	14	2	62.16%
前々回	38/37	26	10	2	70.27%

懇親会

懇親会開始挨拶

岡田良弘 会長



締めめの音頭(三々七拍子)

小野恒靖 会員

